

# 大阪港港湾計画資料（案）

— 一部変更 —

令和2年1月

大阪港港湾管理者  
大阪市

## 目 次

|   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | 変更理由                                   | 1 |
| 2 | フェリー埠頭計画                               | 2 |
| 3 | 港湾の効率的な運営を特に促進する区域                     | 3 |
| 4 | 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として<br>機能するために必要な施設 | 4 |
| 5 | 環境の保全に関する資料                            | 5 |
| 6 | 地方港湾審議会名簿                              | 6 |

## 1 変更理由

南港地区(南港南)において、内貿フェリーの大型化に対応するため、フェリー埠頭計画を変更する。

また、フェリー埠頭計画の変更に伴い、港湾の効率的な運営に関する事項及び国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設を変更する。

## 2 フェリー埠頭計画

### (1) 概要

南港地区(南港南)において、内貿フェリーの大型化に対応するため、F-4において、新造船に対応したバース延長を確保する。

### (2) 南港地区(南港南)フェリー埠頭の規模及び配置

南港地区(南港南)において、フェリー埠頭を次のとおり計画する。

表2-1 南港地区(南港南)フェリー埠頭の規模及び配置 (今回計画)

| 施設名 | 水深(m) | 延長(m) | 対象船舶     | 備考      |
|-----|-------|-------|----------|---------|
| F1  | -7.5  | 230   | 15,000GT | 既設      |
| F3  | -7.5  | 250   | 15,000GT | 既設      |
| F4  | -7.5  | 250   | 15,000GT | 既設の変更計画 |

表2-2 南港地区(南港南)フェリー埠頭の規模及び配置 (既定計画)

| 施設名 | 水深(m) | 延長(m) | 対象船舶     | 備考 |
|-----|-------|-------|----------|----|
| F1  | -7.5  | 230   | 15,000GT | 既設 |
| F3  | -7.5  | 250   | 15,000GT | 既設 |
| F4  | -7.5  | 230   | 10,000GT | 既設 |

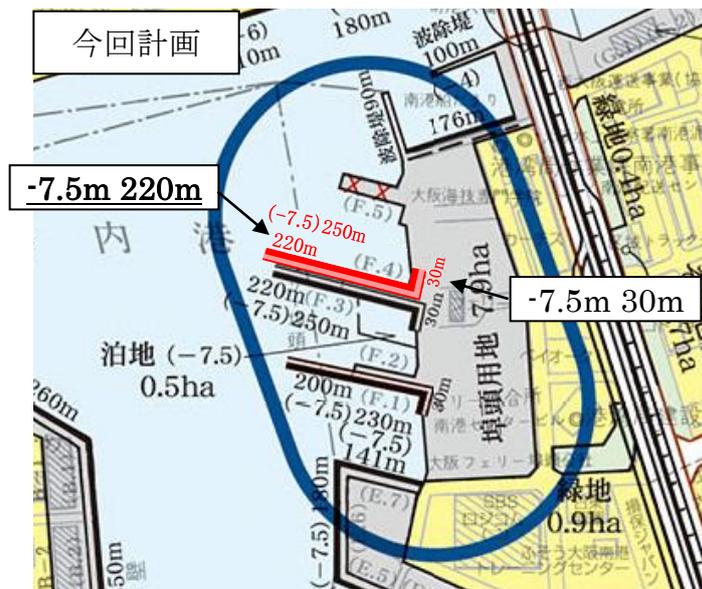


図2-1 南港地区(南港南)フェリー埠頭計画

### 3 港灣の効率的な運営に関する事項

南港地区(南港南)において、フェリー埠頭の計画に対応し、効率的な運営を特に促進する区域を次のとおり計画する。

[効率的な運営を特に促進する区域]

今回計画

南港地区(南港南)

(F1, 3, 4)

水深 7.5m 岸壁 3 バース 延長 730m (フェリー用)  
(うち 2 バース既設)

埠頭用地 8ha

(旅客施設用地 1ha、荷捌施設用地及び保管施設用地 7ha)

既設

南港地区(南港南)

(F1, 3, 4)

水深 7.5m 岸壁 3 バース 延長 710m (フェリー用)

埠頭用地 8ha

(旅客施設用地 1ha、荷捌施設用地及び保管施設用地 7ha)

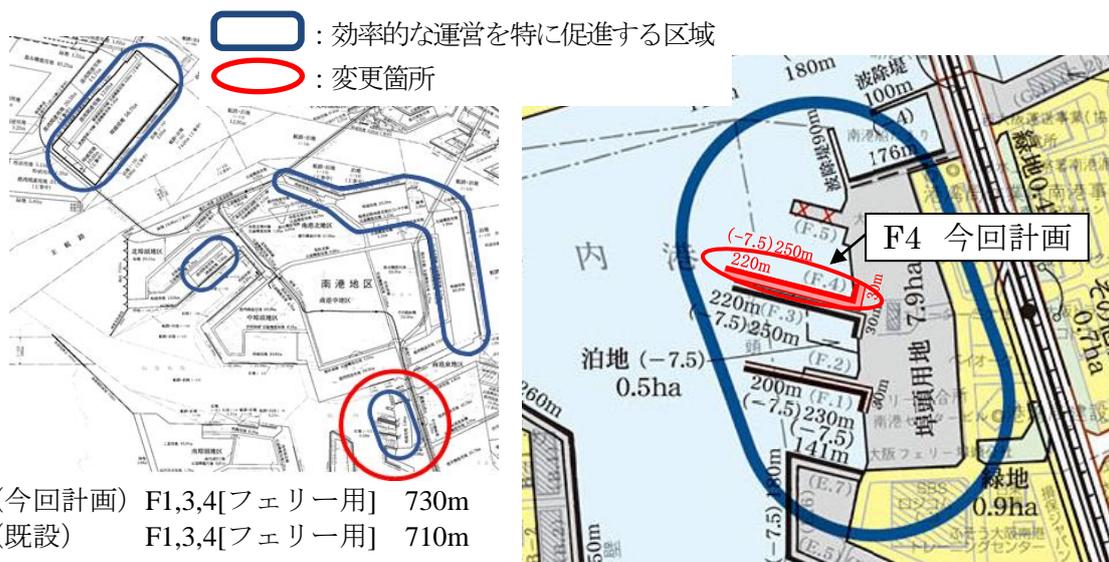


図 3 - 1 効率的な運営を特に促進する区域 (南港地区 (南港南))

#### 4 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設

国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設について、フェリー埠頭計画の変更に伴い、次のとおり変更する。

表4-1 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設（今回計画）

| 施設名      | 諸元                   | 備考      |
|----------|----------------------|---------|
| F1, 3, 4 | 水深:-7.5m、3バース、延長730m | 既設の変更計画 |

表4-2 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設（既設）

| 施設名      | 諸元                   | 備考 |
|----------|----------------------|----|
| F1, 3, 4 | 水深:-7.5m、3バース、延長710m | 既設 |

## 5 環境の保全に関する資料

今回計画に伴う環境負荷は軽微であることから、今回計画が周辺環境に与える影響は軽微であると考えられる。

## 6 地方港湾審議會名簿

(敬称略順不同)

|      | 氏 名    | 補 職 名           |
|------|--------|-----------------|
| 学識経験 | 赤井 伸郎  | 大阪大学大学院教授       |
| 学識経験 | 篠原 正人  | 福知山公立大学教授       |
| 学識経験 | 三宅 正弘  | 武庫川女子大学准教授      |
| 学識経験 | 田中 みさ子 | 大阪産業大学教授        |
| 学識経験 | 一井 康二  | 関西大学教授          |
| 学識経験 | 米山 望   | 京都大学防災研究所准教授    |
| 学識経験 | 小谷 真理  | 同志社大学准教授        |
| 学識経験 | 竹林 幹雄  | 神戸大学大学院教授       |
| 学識経験 | 毛海 千佳子 | 近畿大学准教授         |
| 学識経験 | 藤本 英子  | 京都市立芸術大学大学院教授   |
| 学識経験 | 瀬田 広明  | 鳥羽商船高等専門学校准教授   |
| 市会議員 | 荒木 幹男  | 大阪市会建設港湾委員長     |
| 市会議員 | 加藤 仁子  | 大阪市会建設港湾副委員長    |
| 市会議員 | 片山 一步  | 大阪市会建設港湾副委員長    |
| 港湾関係 | 川本 清   | 公益社団法人大阪港振興協会会長 |
| 港湾関係 | 宮城 勉   | 大阪商工会議所専務理事     |
| 港湾関係 | 小野 孝則  | 大阪倉庫協会会長        |
| 港湾関係 | 袋本 浩   | 大阪船主会副会長        |
| 港湾関係 | 溝江 輝美  | 大阪港運協会会長        |
| 港湾関係 | 小嶋 敏弘  | 大阪港湾労働組合協議会議長   |
| 港湾関係 | 除 補 修  | 全日本海員組合大阪支部支部長  |
| 港湾関係 | 北村 英一郎 | 大阪府漁業協同組合連合会理事  |
| 港湾関係 | 小見山 純郎 | 大阪湾水先区水先人会会長    |
| 行政機関 | 中山 峰孝  | 財務省大阪税関長        |
| 行政機関 | 井上 智夫  | 国土交通省近畿地方整備局長   |
| 行政機関 | 八木 一夫  | 国土交通省近畿運輸局長     |
| 行政機関 | 早川 知樹  | 大阪海上保安監部長       |
| 行政機関 | 森岡 武一  | 大阪府都市整備部長       |